

◇1月の代祷・信施奉献先

▽主教座聖堂の働きのため▽
視覚聴覚障害者伝道のため▽
葛飾学園(サンピエール・保
育園・学童保育)のため▽聖
救主福祉会(深川愛の園・ま
こと保育園、善福寺愛の園)

会をします。画面越しですが、
最近のことをみんなでシェア
しませんか?
■土曜定例プログラム「マル
コとごはん」
・23日(土) 11時30分〜13時
@ZOOM

のため▽女性の家 HELPの
ため

時間帯をリニューアルしま
した。ご飯やお茶をしながら、
マルコによる福音書のみこと
ばをわかちあいます。

▽【教区青年会】1月の予定

教区青年会では、引き続き
プログラムのオンライン開催
を続けることになりました。

対象世代:18〜35歳(※高校
生除く)

聖霊降臨日を目処に、今後の
予定やこれからのイベントに
関してまた改めてお知らせを
出す予定です。

教会への所属は問いません
が、いずれの例会もオンライ
ン開催に伴い、それぞれ参加
条件があります。また、定例
プログラムの他にもプログラ
ムを企画中です。参加方法と
あわせて、詳しくはSNSを
ご確認ください。例会の1週間
程度前になりましたら、詳細
を投稿します。

■金曜定例プログラム「テゼ
の歌といのりの集い」

1月は8日第2金曜日に行な
われました。

■水曜定例プログラム

・13日(水) 19時30分〜21時
@ZOOM

オンラインでいつもの食事

tko_seinenkaisenkenkai/
Facebook ⇩ @tko_seinenkai)

問合せ:seinenkai.tko@gmail.com

◆とこしえの平安

【新型コロナウイルス感染症
患者のため・医療看護に携
わっている方々のため】

12月19日 浜尾美智子(91)
聖マーガレット
世の救い主よ、主は十字架
の苦しみによってわたしたち
を贖われました。どうか、わ
たしたち、ことにこの度の新

12月24日 山縣 勁吉(90)
聖テモテ
型コロナウイルス感染症の苦
しみ、不安の内にある人々を

12月24日 井上コノ子(88)
インマヌエル新生
救い、癒しのみ手を差し伸べ
てください。また、医療と看

12月26日 高橋 禮吉(95)
聖テモテ
護に携わる人びとの働きを助
け導き、み力をもってその人

12月28日 上床 一義(77)
小金井
びとを守り、励ましてくださ
い。主イエス・キリストによっ

1月2日 岩田 房子(95)
聖テモテ
てお願いいたします

1月6日 川添 康子(92)
東京諸聖徒
アーメン

今週・来週の予定	
1月10日〜23日	
10 (日)	顕現後第1主日 ・主イエス洗礼の日
11 (月・休)	東日本大震災、また世界 各地の自然災害を憶えて祈る
12 (火)	常置委員会 web 礼拝音楽委員会 web
14 (木)	聖職養成委員会 web
16 (土)	財政委員会 web
17 (日)	顕現後第2主日
19 (火)	信仰と生活委員会 web
20 (水)	教役者レクイエム

【新型コロナウイルス感染症
によって亡くなられた方々の
ため】

【主教教書】19
緊急事態宣言再度発令の中
にあって

永遠にいます全能の神よ、
新型コロナウイルス感染症に
よって尊い命を失った方々の
魂をすべての重荷から解放
し、主の聖徒とともに永遠の
み国で安らかに憩わせてくだ
さい。また、悲しみの中にあ
る方々に主の慰めが与えられ
ますように、命の贖い主であ
られる主イエス・キリストに
よってお願いいたします
アーメン

2021年1月7日
東京教区主教
フランシスコ・ザビエル
高橋 宏幸

に注意を重ねてこられた中、
一層の冷静さと落ち着いた生
活をお祈り申し上げますと
もにお願い申し上げます。

今後も引き続き、教会運営
に支障のない限り、種々の会
合は自粛を要請致します。

ことが実は当たり前ではない
中、めまぐるしい技術革新な
ども相まって、さらにスピー
ドアップしている社会・経済
の変化の中で、「いったん立ち
止まる」ことも通して、見逃
してきたこと、聞き逃してきたこと、忘れていたことなど
を見直し、考え直す機会とも
したいと思えます。

「教会の社会的責任を果たす
こと」の当初からの二本柱
に則し、12月27日（降誕後
第一主日）以降、会衆参加
の礼拝・公祷休止が継続さ
れております。

東京都のコロナウイルス
感染症の更なる深刻化を鑑
み、「いのちを守り合うこと」

会衆が集えずとも、教役者
は教会、礼拝堂を代表し礼拝
と祈りを各教会、礼拝堂で
守っております。このことは
キリストの教会と全世界のた
めの祈り、信仰の業でもあり
ます。決して、教区内の全教
会、礼拝堂から一切の礼拝や
祈りが消えたわけではありま
せん。

私たちは異なった場所で祈
りを捧げるとしても、その祈
りは教会共同体の祈りとな
り、祈りの輪、連帯を形作り、
主イエス・キリストと父なる
神様との交わりに重ね合わせ
れ、聖なる捧げものとされま
す。引き続き、主日正午、お
昼時の忙しい時間ですが心と
言葉を合わせて、主イエス・
キリストが授けてくださった
「主の祈り」をそれぞれが居
られる場所で、捧げ合いた
いと思えます。私自身も祈りま
す。皆さまも一緒に祈り
ください。他の方がたにも祈
りに加わってくださいよう、
お知らせとお勧めをお願い申
し上げます。

困窮する方がた、また多大
な負担を余儀なくされている
方がたが優先され、最善の措
置が図られることも祈りに加
えたいと思えます。そして、
より良い行動に努めたいと願
います。

主よ、世を去った人びとの
魂が、主の憐れみによって安
らかに憩うことができますよ
うに
アーメン

その中、本日1月7日、
東京都・神奈川県・千葉県・
埼玉県に「緊急事態宣言」再
発令が決定されました。また、
専門家からは「感染爆発」と
いう発言もなされています。

今後も祈祷書中の諸礼拝、
祈りなどを用いて、神様との
祈りなどの時を持たれることを
お勧め致します。自宅で祈ら
れることも、命を守り合うこ
とに通じる大切なことです。

種々の方法による信徒の方
がたへのケアと祈りなど、教
役者各々の賜物を活かした形
での聖務遂行を切にお願い致
します。

罹患された方がたの回復、
医療現場に於いて命がけで献
身、尽力しておられる方がた、
エッセンシャルワーカー、社
会福祉施設、高齢者施設、幼
稚園、保育園等のお働きと、
そこで献身していらっしゃる

期間は一ヶ月程とされており
ますが、今後の確かなことは
不明な折でもあります。これ
らを受け、これまでにも注意

種々の方法による信徒の方
がたへのケアと祈りなど、教
役者各々の賜物を活かした形
での聖務遂行を切にお願い致
します。

「当たり前前」と思ってきた

「当たり前前」ではない

方がたのお働き、生活上の不安、困難を余儀なくされている方がたへの支え、ご逝去された方がたの魂の平安と悲しみの内にある方がたへの慰め、そしてこの危機の収束を切にお祈り致しましょう。

また、罹患された方がたへの偏見や差別に陥らぬよう併せて祈ります。

「見よ、闇は地を覆い、暗黒が国々を包んでいる。しかし、あなたの上には主が輝き出で、主の栄光があなたの上に見れる」

(イザヤ書第60章2節)

【教区事務所開所時間について】

開所日：月曜・水曜・金曜

(休日を除く)

開所時間：午前10時半～12時半

午後13時半～15時半

皆さまのご理解とご協力を
よろしく願いたします。

東京教区事務所

聖職、聖職候補生のつぶやき

11月30日

アンデレとシモンの「二人はすぐに網を捨てて従った」(マタイ 4:20)

今までしてきたことをやめるか否か、損得勘定して判断することがある。でも、その判断をする暇もなく、決断し行動してしまうことがある。それが「出会い」。そんな出会いはあったらどうか？
あったはずだ、私にも、あなたにも。
宮崎 光司祭

12月1日

天地の主である父よ、あなたをほめたたえます。これらのことを知恵ある者や賢い者には隠して、幼子のような者にお示しになりました。(ルカ 10:21)

神は知恵ある者へ教えるためのお金がない貧しい者たちへ知らせました。「イエスさまがいるから大丈夫ですよ！」というお知らせです。
藤田 誠聖職候補生

12月2日

わたしがあなたがたを選んだ。あなたがたが出かけて行って実を結び、その実が残るようにと

(ヨハネ 5:16)

自分が主に選ばれたという自覚はないが、沢山のひとと良い交わりを作れたことを振り返ると、主は誰かとの出会いと交わりの為にこんな私をいつの間にか選んで用いて下さっていたのだと気付かされる。
倉澤 一太郎司祭

12月3日

わたしの後に従いたい者は、自分を捨て、自分の十字架を背負って、わたしに従いなさい。

(マルコ 8:34)

自我を捨てる。捨てた自我を背負う。

そうして私は「あなたの私」になる。

私の中にある「私の私」と「あなたの私」。

コップの中の嵐がおさまれば、そこにいるのは、あなたと私。

12月4日

イエスが二人の目に触り、『あなたがたの信じているとおりになるように』と言われると、二人は目が見えるようになった。(マタイ 9:29-30)

目に見えないから、存在しないと断定することはできない。神の愛は目に見えないが、必ず存在する。イエスは神の愛が見えるように目を開いてくださる。
卓 志雄 (タク ジウン) 司祭

12月5日

「すべての人を一つにしてください。」(ヨハネ 17:21) とイエスは願い祈る。

ならば私も、みんなと一つになれるように、と心から祈ることができれば、イエスは喜ばれるに違いない。そしてイエスと一つになれるように。

高橋 顕司祭

12月7日

一つになるため (ヨハネ 17:22)

だれもが離ればなれでなく、大切に想いあうためにわたしたちの内にいる方。少しばかり距離を置いた評論家のようにでなく、傍らに立っているようにでもなく、内に。不思議な愛の物語が、まだ見ることも触れることもできない方が、わたしたち内に宿り、紡がれてゆきます。

下条 裕章司祭

12月8日

そのように、これらの小さな者が一人でも滅びることは、あなたがたの天の父の御心ではない。

(マタイ 18:14)

コロナ禍で危機にさらされているちいさな者は、弱い者、無視された者、存在を否定された者、忘れられた存在…。天の父の御心は、1匹の子羊を探す神の愛と慈しみが広がり、すべての人を救うことにある。

藤田 美土里聖職候補生

12月9日

すべて重荷を負うて苦勞している者は、わたしのもとにきなさい。あなたがたを休ませてあげよう。

(マタイ 11:28)

イエス様は私たちの重荷を「打ち捨てて行っても良い」とも「代わりに負ってあげる」とも言われない。私自身が背負わねばならない重荷は確実にある。少しの間、その重荷をおろして一息つき、また歩み始める。一步ずつ、ノロノロであっても自分の足で歩み続ける私をイエス様は支えてくださっている。

須賀 義和司祭

12月10日

あなたがたが受け入れることを望むなら、この人こそ来るべきエリヤである (マタイ 11:14)

先駆者ヨハネに旧約聖書の時代は終わりを告げ、イエスによって全ての預言は成就する。心から望み、信仰の目で見たときに私たちは救い主を本当に救い主として受け取ることができる。心を開いて主の到来を待ち望もう。

中村 真希聖職候補生

12月11日

人の子が来て、飲み食いすると、「見ろ、大食漢で大酒飲みだ。徴税人や罪人の仲間だ」と言う。しかし、知恵の正しさは、その働きによって証明される。(マタイ 11:19)

難解に思えるこの例えは、「結婚式ごっこにも葬式ごっこにも乗ってくれなかった」ということ。ヨハネもイエスも人々に拒絶された。しかし、「知恵の正しさは、その働きによって示される。」キリストの福音は働き。拒絶、絶望、悪意に満ち満ちているように見えるところにも福音は働いている。

市原 信太郎司祭

https://twitter.com/tko_column